

e-ビーフNEWS 北の牧場から

April 2018

十勝の春霞

全国各地で3月の最高気温が更新され桜が開花から満開になったというNEWSに、ここは置いて行かれたかと思っていました。ところが何と、あれだけあった記録的な積雪もここ数日であっという間に消え、庭の片隅ではフクジュ草が咲き始めました。速い早い。郊外の畑も雪が消え黒々した土が顔を見せ始めました。畑から立ち昇る水蒸気で一面霧がかかり、遠くに紺碧の輪郭がくっきりした日高の山々が畑から浮き上がっているようです。まさに雲上テラスです。白黒の水墨画の風景から、黄土色や青系の色が付き始めました。鳥たちもやっと戻ってきました。朝からけたたましい鳴き声が聞こえ飛び回っています。やっと春の目覚め、活動の季節がやってきました。



活動のお知らせ

- 3月30日(金) 13:00～東京大学大学院農学生命化学研究科・農学部 主催:日本産肉研究会 日本畜産学会
テーマ:2020年東京オリンピック・パラリンピックの先を見据えて～赤身牛肉生産に各種認証制度を活用する～
セッション2 有機JAS牛肉の流通 岩崎氏(マルハニチロ株、北海道OG振興協議会)
- 4月9日(月) 札幌 北海道酪農畜産協会 北海道肉専用種枝肉共励会実行委員会 11月8日(木)開催
北海道アンガス牛振興協議会総会
- 4月20日(金) 帯広 ランチョ・エルパソ 北海道オーガニックビーフ振興協議会 第2回総会&訪欧オーガニック報告会
- 6月2日(土) ホテルグランテラス帯広(仮) 10:00～13:30
第19回定期総会 肉牛飼養技術研修会e-ビーフ試食・意見交換会

NEWSばか読み

- 廃プラ処理で値上げの恐れ 中国環境規制の見直し 3/1:隣国影響力大
- 観光庁 17年外国人宿泊数7800万人3位北海道743万人 3/1:すごい数だね
- 魚沼コシヒカリ「特A」逃す 昨年の台風天候不順で 3/1:天には勝てず
- 鹿児島 和牛改良にゲノム評価機種導入し育種価評価 3/3:改良目標は?
- 有機農業推進会議 大手スーパーの引き合い強く需給不足状態 3/3:ブーム
- Jミルク 後継牛増頭に助成金拠出 3/3:間に合うかな
- 千葉県酪農家 生涯乳量12産18万kg都府県記録更新 3/5:長命多産頑張るね
- 家計調査17年度 コメから豚肉に首位交代 3/5:肉食家増殖
- 野菜が高騰し鍋物食材に変化 きのご類が伸びる 3/6:食に対する庶民感覚
- 東京練馬区 世界都市農業サミットを11月に開催 3/6:都市農業の再考
- 農研機構(畜草研) 食肉の加熱・PHから消化しやすさの可視化 3/6:科学的根拠
- 米国アカデミー賞パーティでGI取得の宮崎牛提供 3/7:GIの価値観
- 国家戦略特区3府県で外国人の就業受け入れ 3/7:農業の解放
- 江別製粉 国産小麦100%のピザ用粉開発 3/8:国産小麦用途広がる
- 牛マルキン肉専用種で全国発動 素牛代高騰で粗収入減
3/12:肉牛経営に黄色信号
- 17年度農業白書 直近で若手農業者1.5倍に拡大 3/15:世代交代進む
- 消費者庁 非GM食品表示で0%→不検出で了承 3/15:ゼロリスク負荷
- イスラム団体 日本ハラル認証管理機構を設立 3/16:ハラル商品の需要大
- 国産鶏ムネ肉相場300円台の高値 サラダチキンの需要拡大
3/16:加工原料の価値

- 香川県 牛白血病判定で 穿刺吸引式方法を開発 3/16:早期判定に期待
- JA全農 冷凍食品で国産こだわりブランド「MAMAMA」を発売
3/17:本来の役割
- 農林水産省GAPパートナー会で大手スーパーがGAP取得を要望
3/20:まあ待て
- 鶏卵生産量 昨対1.5%増 高値で生産増える 3/20:飼料@アップが効いてくる
- セブンアイ サンドイッチ賞味期限を3割延長 食品ロス削減
3/20:本当の賞味期限は
- 全肉連 食肉流通業者向けHACCPマニュアル作成開始 3/21:浸透してくる?
- 総務省 後期高齢者(75歳以上)が前期高齢者数を上回る 3/21:超高齢社会へ
- コンビニ客数の減少続く ドラッグストア、通販との競合
3/21:流通界地殻変動
- 南米ウルグアイ産牛肉解禁 口蹄疫ワクチン接種地域初 3/23:
- 東京都 熟成肉の製造保管調査報告 衛生管理に差
3/23:基本マニュアル必要では
- 食肉加工品17年度生産22年ぶりに最多更新55万t 3/24:簡便
- 米国向け牛肉輸出急伸 低関税率200tクリア 3/24:そんなにしているんだ
- JA全農 配合飼料値上げトウモロコシ大豆相場アップ 3/24:円高なのに
- 農林水産省 牛乳の末端価格安値に警告指針提示 3/26:消費に水差すか
- 京産業大 廃ガラスから鶏インフル向け消毒剤開発 3/26:有効性に期待
- 農林水産省 農業生産技術ノウハウに知的財産設定検討 3/26:価値あり
- 日銀17年家計余剰資金23兆円と高水準 消費伸び悩み 3/26:金の使い方
- 西友 外米豪州産「コシヒカリ」うるち米の取扱開始 3/27:外米も食卓に

東京直近NEWS (3/30 Shi-REPORT)

ホルス ホルス4月枝肉相場は上げ戻した状況。枝肉相場建値上げも、産地集荷は単価上乘せでの価格対応を継続している模様。販売については、上位部位は苦戦しているが赤身を中心に頭数不足から引き合いは強い。モモ系中心に切落し需要は堅調で不足感は非常に強いが、3月の後半から若干赤身についても鈍くなりつつあり、クラシタはかなり余剰傾向。クラシタと赤身がほぼ同価格の場面も見受けられる。4月に入り、モモ赤身もどこまで回復してくるか。季節柄バラ系の問い合わせが増えてきている。

経産牛 枝肉相場は高値安定状態。パーツの販売状況は、赤身系を中心に引き合いは強いが、若干余裕ができており次年度も控え、国産牛としての新規問い合わせもやや増加している。アイテムとしては、カタロースの荷余りが感じられバラ系も引き続き鈍い。挽き材については、年度末近いが極端な投げ価格の案内情報は聞かない。逆に、定期定量販売を継続している状況と感じる。今後夏場に向けて頭数の減少可能性は強く、挽き材パーツ含めて価格の改定可能性あり、値上げ要素大きくなりつつある。

左先生の畜産学研究NEWS

最近の新聞報道の中心は森友文書改ざん問題と米朝首脳会談についてです。前者の内容は2015年に遡ります、財務官僚を国会で証人喚問したものの国民の多くが答弁に納得していません。一方、世界は流動的で米朝首脳会談に向けて中朝が首脳会談をする流れです。日本の国会議員は何を・・・と国民は怒りを通り越して呆れています。放送法の規制撤廃による偏向報道が増える恐れなど規制改革が必ずしも日本社会に良いとは思われません。副作用もあります。農業者が注意すべきは「主要農作物種子法」の廃止です。稲、麦、大豆が対象で戦後の食糧難克服のために公的機関に奨励品種を開発・普及させる趣旨でしたが、穀物事情の変化に対応して種子生産を公的機関に固定せず企業の参入を促して多様な種子供給をとという発想です、相手がビジネス感覚の企業に変わりその対応は緊張があります。e-びーふNews52号の学術情報は肉用牛研究会報#104から抜粋しました。

1. 肉用牛研究会報#104:15-20(2018) 原著論文

黒毛和種牛肉のドライエイジングにおける遊離アミノ酸濃度、脂肪酸組成および物理的性質の変化(扇 勉他,酪学大)

黒毛和種雌32-38ヶ月齢屠畜4日後の枝肉を1-4℃、湿度80-90%の熟成庫内で4,34,64日間ドライエイジングし遊離アミノ酸濃度や脂肪酸組成などを検討しました。その結果、ロース芯の遊離アミノ酸濃度は熟成と共に増加し、筋間脂肪や不飽和脂肪酸割合および水分などの一般成分に熟成の長さによる変化はみられず、脂質酸化度は熟成が進むとやや高くなりました。

2. 肉用牛研究会報#104(2018)一般発表抄録

1) 27p, 4. 消費者の価値観や態度がアニマルフェアや環境に配慮して生産された牛肉の支払意思額に及ぼす影響(園田裕太他、京大院農)

アニマルフェア(AW)や環境配慮型生産による牛肉への首都圏購入者の支払意思額(WTP)と態度や価値観を846人のデータについて計量経済学的手法で分析しました。その結果、AWラベルや環境負荷低減ラベルなどは付加価値として有効であり、人間の価値観や態度がAWや環境配慮型牛肉生産へのWTPに強く反映していることが示唆されました。

2) 29p, 6. 黒毛和種肥育牛におけるビタミンA制限による脂肪細胞分化促進作用の新たなメカニズムの可能性(Chen-Hsuan-Ju他、京大院農)

肉牛の脂肪交雑促進に有効とされるVtA制限は健康負荷が大きくVtA制限に依らない肉牛飼養技術開発のために黒毛和種去勢牛12頭にVtA制限試験を行って、成長因子の一つであるBMPファミリー発現の検討を行いました。その結果VtA制限ではBMS値とBmp7発現に+の相関がみられ、VtA非制限でBmp7発現促進の飼養技術が必要と思われました。

3) 38p, 12. 耕作放棄地を活用した周年放牧肥育による黒毛和種去勢牛の肥育・枝肉成績(柴田昌宏他、日獣大)

本の牛肉生産が輸入穀物飼料に依存している状況を打破する方策として国内に40万ha以上あるとされる耕作放棄地を周年放牧に活用した肥育の特性を検討しました。大田市の耕作放棄地を草地造成し、黒毛和種去勢牛を18ヶ月間周年放牧する試験を行い、冬季の草量不足によるDG低下は見られるものの赤身牛肉の特徴は得られるものと思われました。

国産牛 NEWS

2018年度 国産牛情報予想 全6回シリーズ③
マルハニチロ(株) 国産牛肉課 岩崎課長代理

